

がんばろう！東北

つなげよう！
まもろう！ あおりのかわとみち



青森河川国道ニュース



ご意見は
こちらまで

お問合せ先：国土交通省 青森河川国道事務所 〒030-0822 青森市中央三丁目20-38
地域づくり相談室 TEL017-734-4529 FAX017-722-2577
平成26年6月10日（火） 第206号

馬淵川河川防災ステーションが完成しました



久寿玉開披の様子

平成26年6月7日、国土交通省と八戸市が整備を進めていた「馬淵川河川防災ステーション」の竣工式が行われ、出席者の代表による久寿玉開披で、竣工を祝いました。

「河川防災ステーション」は、緊急復旧活動を行う上で必要な根固めブロックなどの緊急用資材を事前に備蓄しておくほか、資材の搬出入やヘリコプターの離着陸などに必要な作業スペースを確保するためのものです。

馬淵川流域は、大雨の度に氾濫を繰り返し、過去10年間で4回の浸水被害が発生しています。また流域には八戸市を抱え、人口も資産も多いことから、破堤等が発生した場合は、甚大な被害が想定されます。こうしたことから、迅速な水防活動及び緊急復旧活動を行う拠点として、平成24年度から事業に着手し、このほど完成したものです。

式典は、三村青森県知事、小林八戸市長をはじめ、用地提供者、工事関係者など約50名が出席し行われました。挨拶の中で、三村青森県知事からは「平成23年に大きな水害被害が発生、県としても、地元の協力を得ながら、河川改修を進めていく」、小林八戸市長からは、「南部町、三戸町を含めた広域的な災害対応の拠点ができた。今回の竣工を機に、馬淵川の水防、防災対策がますます加速化することを期待している」、といった発言がありました。

また、木村八戸市水防団長から、「平成23年出水では、各地域から、のべ600名以上の水防団員が出動した。馬淵川河川防災ステーションの竣工は、地域の水防を担う者にとって、大変心強い。地域の防災拠点として、安心・安全のまちづくりに寄与し、水害被害が軽減されることを願う」という水防団活動報告がありました。



会場から離れた場所で、排水ポンプ車の実演を行い、衛星通信により映像を転送し、会場内で上映しました。



会場内で、パネル展も開催しました。